

『明るく楽しい地域に誇れる学校』

校長 篠田 禎生

小鹿野小学校は、明治6年の学校開校以来、150周年を迎えます。かなたに両神山や武甲山を仰ぎ、学校周辺は豊かな自然に囲まれています。小鹿野歌舞伎をはじめとした特色ある文化に育まれた236名の児童が毎日元気に活動しています。

学校教育目標は ○仲よく力を合わせる子 ○明るく元気な子 ○進んで学習する子とし、「**明るく 楽しい 地域に誇れる学校**」を目指す学校像としています。そして、めざす児童像を「進んで学び明るく元気でやさしい子」とし、具体的な育てたい児童像として、以下のような姿を目指しています。

- やさしい子…だれとでも仲よくでき、相手の気持ちのわかるやさしい子
- 明るい子…笑顔で元気に行動し、健康でたくましい子
- かしこい子…しっかり話を聞き、よく考え、表現し、自ら意欲的に学ぶ子

本年度は「一人一人を大切にし、よさを伸ばす教育活動を推進する」ことを学校経営の基本方針として、全職員一丸となって教育活動を進めて参ります。そして、児童とともに「みんなが楽しいと思える学校づくり」に努めて参ります。

また、「教職への誇りと情熱をもち、子どもと真剣に向き合う教師」を目指す教師像とし、今年度は「時を守り 場を清め 礼を正す」を職員の行動規範としました。子どもと共に活動し、子どもとのふれあいを大切にする中でその姿で子どもを導いてほしいという思いが込められています。児童の健やかな成長のために、教職員一同、精一杯取り組んで参りますので、皆様の小鹿野小学校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。